



北九州市市民活動サポートセンター

No.238

令和5年 春号

目次

- 1P 表紙
- 2～4P サポの日
- 5P 活動体験プログラム
- 6P 所轄庁からのお知らせ
- 7P サポセンからのお知らせ
- 8P 421Lab.のページ

5月19日(金)
開催!

NPO 公益活動支援事業

活動実績報告会 と助成金・補助金セミナー

令和4年度
採択団体
による
活動報告

補助金等の
申請
プレゼンの
コツを学ぼう

チラシなど詳細は
キラキラネットをご覧ください!
<https://www.kirakirakitaq.jp/>

第1部は、令和4年度 NPO 公益活動支援事業補助金採択団体が、実績報告を行います。どんな目的で事業を実施し、補助金をどのように活用したのか…今後の補助金活用の参考にぜひ聞いてみてください!

第2部は、助成金・補助金セミナー。ふくおか NPO センター代表古賀桃子氏を講師にお迎えし、助成金・補助金の申請・プレゼンのコツを学びます。

第3部は、令和5年度 NPO 公益活動支援事業説明会です! 申請をお考えの団体さんはぜひご参加ください。

3部構成で開催!
1部のみの参加も OK。
お申込みはこちら→



サポセン
(093)645-3101

NPO 公益活動支援事業
活動実績報告会 5月19日(金) 開催!
と助成金・補助金セミナー
今年度は3団体から開催! / 新のみの参加もOKです。
今後の補助金活用の参考にぜひご参加ください。

令和4年度NPO公益活動支援事業
補助金採択団体 活動実績報告会
【15:30～17:30】
令和4年度補助金採択団体が実績報告を行います。
選定採択の経緯による説明を行います。今後の
補助金活用の参考に採択団体の報告を聞いて
みましょう。

助成金・補助金セミナー
【18:00～19:30】
助成金・補助金の申請、プレゼンのコツ、事
業への活用方法などについて学びます。

講師
特定非営利活動法人
ふくおかNPOセンター
代表 古賀 桃子氏

令和5年度NPO公益活動支援事業
説明会(概要と変更点)
【19:45～20:00】
NPO公益活動支援事業の概要、変更点及び、
申請にあたっての留意点などについて説明し
ます。

先着 参加
30名 無料

場所
八幡西生涯学習総合センター
301会議室 (コムティ3F)

オンラインでも
受講できます!

北九州市市民活動サポートセンター
093-645-3101 info@kirakira.jp



2023 年 1 月 26 日開催
第 235 回 サポートセンターの日 NPO 活動発表会

個性を磨けば誰もが主役

発表者 NPO 法人 ChanChan 夢企画
理事長 神田 美栄子 氏
理事 門馬 泰子 氏



法人の紹介

平成 5 年に劇団を発足し、令和元年に NPO 法人化。任意団体の頃から数え、昨年で 30 周年を迎えました。知的障害児者が表現活動を通して自己実現をすることと、全ての人々がお互いの存在価値を認め合い、自分の住む地域で心豊かに過ごすことのできる社会の実現に寄与することを目指しています。

設立のきっかけ

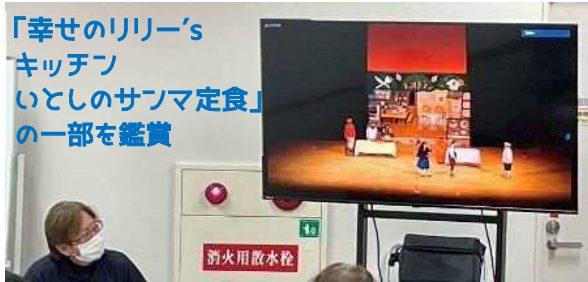
30 年前、神田理事長は特別支援学校に務めていました。生徒たちの活躍する場が少ないと感じていた神田理事長は、生徒たちの魅力を形にし、外に発信したい、また社会参加することで、彼らの存在価値を高めたいという思いから劇団の発足を決意したそうです。

素人劇団からの成長

立ち上げ当初は、何をどうしていいのかわからずの素人劇団でした。舞台用語もわからず、苦笑いされる事もあったそうです。神田さんは、こうした経験を「学び」と捉え奮闘するなかで、門馬理事と出会いました。現在脚本を担当している門馬理事は劇の中で、障害という個性を活かし、一人ひとりの魅力を引き出すにはどうすべきか悩む事もあるそうですが、固定観念にとらわれず、個々の特徴を尊重し自由な発想、表現を大切にしながら、オリジナルの脚本を作成し続けています。

ら、オリジナルの脚本を作成し続けています。

◆◆◆◆ 全て手作りの公演 ◆◆◆◆



年に 1 回の定期公演の他、全国各地、コロナ前はグアムや台湾、ソウルや韓国等と海外都市でも出張公演を行っています。台本や小道具、衣装など全て劇団で手作りしており、団員、スタッフ、保護者が一丸となって取り組んでいます。

◆◆◆◆ サポの日の様子 ◆◆◆◆

本活動発表会当日は、劇団関係者が発表の応援にお越しでした。団員歴 24 年目の泊圭佑さんは、「主役をした時は大変でした。太鼓と踊りが大好きです！」と力強く答えていました。



◆◆◆◆ 参加者の声 ◆◆◆◆

- ☆ このような素敵な団体を初めて知りました。
- ☆ 出会いが大切という言葉に共感しました！
- ☆ 次の公演に行きます！

など、拍手と共に沢山の応援の声が上がりました。また、発表後に、賛助会員になります！とその場で入会を決めた方もいらっしゃいました。

◆◆◆◆ 皆さまへメッセージ ◆◆◆◆

「様々な縁が繋がり、チャンスがあれば積極的に公演を行ってきました。30 年も続けてこられたのは、多くの方の応援や、会員からの寄付金があればこそです。とても感謝をしています。これからも応援をよろしくお願い致します。」

ぜひ一度、
公演を観に
来て下さい！



第 236 回
サポートセンターの日 NPO 活動発表会**支え合い創る地域医療!!**
～医療と福祉をもっと身近に～

発表法人：NPO 法人地域医療連繋団体.Needs

発表者：松田拓海氏（理学療法士）

植杉真登氏（健康運動指導士）

**NPO 法人地域医療連繋団体.Needs とは**

Vision: 誰もが幸せに暮らせる地域社会の実現

Mission: 医療と福祉をもっと身近に

**なぜ? 「誰もが幸せに暮らせる
地域社会」を目指すのか?**

これまで医療は病気を治すことに重きを置いてきました。しかしながら、昨今では、病気の予防・未病対策といった、健康な生活を支えることが重要であると認識されるようになっていきます。このため Needs では、「地域や社会」に目を向け、「個人の体や精神の状態」「日々の暮らし」「社会背景」「価値感」などを総合的に診て対応することにより「誰もが幸せに暮らせる地域社会」を実現させることが重要と考えています。

**Needs が考えるこれからの
医療に必要なこと****① 医療を多角的に捉える。**

医療が目的とするのは「健康」「幸福」の維持です。「健康」「幸福」というのは、身体的要素、社会的要素、精神的要素など複数の要素から構成されていて、どの要素を最も重要と考えるかは、個人によって違いがあります。そのため、この目的を達成するためにはその個人の価値観に寄り添い、医療を提供することが求められます。

② 医療を生活の場「川上にも広げる」

生活の場を川の上流「川上」・病院など医療の場を川の下流「川下」と考え、病気になった人は川に流され、病院「川下」に行きつくとしたとき、その人の課題は「川上」にあるとすると、「川下」の医療従事者による医療だけでは、その人の『「健康」「幸福」の維持』は困難となります。

そのため、これからは、「生活の場（川上）」で「みんな」で支え合う医療・福祉が必要になってくると考えています。



松田さん

植杉さん

そのために Needs が行っていること**《 出前授業 》**

医療福祉の従事者が地域に出向き、医療と福祉をもっと身近に感じていただく授業。

《 げんき塾 》

運動の大切さを学んでいただき、「地域の健康」に役立ててもらうための講座。

《 うんどう部 》

医療講座と運動を学び、自身の健康づくりに役立ててもらうことを目的とした体操教室。

《 キタ Q ヘルスラボ 》

地域課題を学生独自の視点で調査し行動してもらおうと発足した西南女学院大学の学生との協働事業。



Needs の様々な
取り組み内容は
こちらから→

**Needs は、地域・学生の
皆さんのサポート役です。**

地域に暮らす人たちが、医療と福祉をもっと身近に感じ、互いに支え合うことで、誰もが幸せに暮らしていける地域社会を実現できるよう、医療従事者として地域や学生の皆さんをサポートしていきます。



「げんき塾」は、講座で学んだことを身近な人に広めてもらうことも目的としています。

うちの地域や団体でもぜひといったご相談は、Needs さんまで!!

国境を越えて 私たちと韓国との16年

発表者 北九州国際交流団体ネットワーク (KIINET)



北九州市や近隣地域の国際交流に関わる様々な市民団体のネットワーク組織であり、1989年に発足し、34年目の「北九州国際交流団体ネットワーク(キーンネット)」。現在、60の団体が加入し、連携をはかっています。当日は、ピースワンコジャパンのフェアトレードコーヒーを添えて、和やかな雰囲気の中、環境教育を通じた韓国との国際交流について発表いただきました。



テーマは「持続可能な社会の構築」

韓国との交流は16年前から始まり、毎年自費参加での「韓国スタディツアー」を開催しています。なぜ16年も交流が継続されているかの秘密は『ESD=持続可能な開発のための教育』。同じ想いで、同じ方向を向いて活動しているからとのこと。現地での視察を含め、韓国の方との交流すべてが学びの場になっているそうです。

自称「熱い女」後藤さんは、いつも積極的に学びに向かっていて「分からないから面白い。分からないから勉強している。」と言います。会長の服部さんは、コロナ禍に見始めたという韓国ドラマや映画から、未来を考えるために過去を学ぶ必要性を感じたそうです。「自分の人生に新しいキーワードやテーマが入ってくることに躊躇せず、知っている分野はどんどん深め、新しい分野も広げてほしい。」とお話されました。

6月はこちら！

福岡県地球温暖化防止活動
推進員「エコロジー・シアター」
会場：八幡東区ココクル平野 参加費：未定
問合せ：090-3328-6243(川島)

KIINET

団体については
こちらから⇒⇒



北九州サステナビリティ研究所
「新進女性町長に聞く！
生活者と地方自治」
問合せ：090-7920-1555(後藤)

青い地球の会ブルーアース
「ほんとうのSDGsセミナー」
問合せ：090-3328-6243(川島)

カリブーニひまわりの会
「ワンラヴ・プロジェクト
活動報告会 2023」
※2日(日)にはフリーマーケットも出店！
問合せ：090-3419-0905(中原)

地球のステージチーム九州
「ドキュメンタリー映画上映」
問合せ：0303siawase@gmail.com

エコ博士ロンリーの生態系カードゲーム

白衣を着た博士(川島さん)が、大きな笑い声と共に登場し、ESDの拠点であるRCEとして交流のある韓国の子ども達への授業でも使用している生態系のカードゲームを参加者の皆さんと行いました。

今回使用したカードは、北九州にいる生物や植物の写真の載ったカード。参加者の皆さんは、真剣な様子で写真の動植物の関係性や、「人間」はどこに位置するのかを考え、「人間も生態系の一部」であることを楽しみながら学びました。



後世の人が豊かに生きていくには…

私たちは今日から何ができるのか、何をすればいいのかを探ることがESDであり、何を行動すればよいかを学んでいくのもESD。後世の人が豊かに生きていくには、今、何が起きているのかを調べ、学ぶこと。「知ることで変化は必ず起こります」と熱いメッセージをいただきました。



左から、会長：服部さん、事務局長：川島さん、広報部長：後藤さん

KIINET 関連イベントを7月ムーブフェスタで開催！

会場はすべて「男女共同参画センタームーブ」

詳細はムーブのHPや各チラシでご確認ください →





NPO 活動体験 プログラム レポート最終回

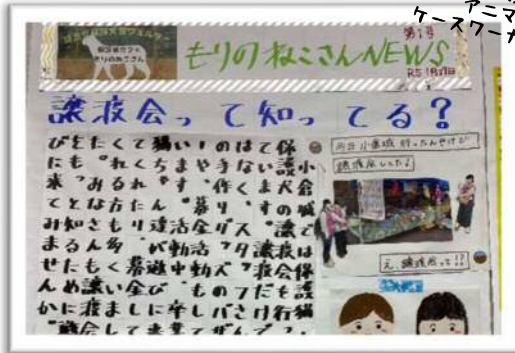


1月下旬、NPO 活動体験プログラムの締め括りとして、クロージングの会を開催しました！受け入れ団体毎に、団体の代表者、参加者、サポセン職員が協力して、プログラム内容を『壁新聞』にまとめましたよ。出来上がった『壁新聞』はサポセンに掲載しています。ぜひ見に来てください☆



NPO 活動体験プログラムの締め括りに『壁新聞』を作成しました。コーディネーター2人から見出しの付け方やレイアウトなどを学び、いざ作業開始！始めこそ悩んでいた皆さんでしたが、気づけば真剣モード（笑）夢中で記事を書いたり、写真を選んで切り貼りしたり…団体毎の個性あふれる作品ができあがりました。

特定非営利活動法人
アニマル
ケースワーカー協会



メインの記事と役割分担を決めるとすぐに記事を書き、写真を選んでトリミング。タブレットを駆使しその場でイラストを描いて、和気あいあいと作業は進みました。悩みに悩んだタイトルを添えて壁新聞の出来上がり！



皆さん真剣です w

団体毎に個性あふれる『壁新聞』
となりました！



写真を選ぶ際に、活動体験当日の思い出話に花が咲き脱線することもありましたが、マスキングテープでオシャレに飾って制限時間内に完成！次回のイベント案内も掲載して団体の活動をPRしました。

NPO 法人 光楽園



光楽園ではイキイキと活動する子ども達が印象的でした。壁新聞は、子ども達の様子を伝えることを念頭に、元気の源である給食にもフォーカスしました。「こどもも真ん中」はナイスネーミングですね？！

NPO 法人
わくわく



はじめはレイアウトなどに迷い、なかなか作業が始められない様子でしたが、記事を書き始めると、あっという間に壁新聞が仕上がっていきます。活動体験したイベントの楽しく、温かい雰囲気が伝わる新聞になりましたよ。



令和5年度も活動体験プログラムの受け
入れ団体・参加者を募集します！
詳しくはサポセンまで。

☎645-3101



事業報告書の提出はお済みですか？

事業報告書

NPO 法人は、事業年度終了後 3 か月以内に、事業報告や決算についての書類を作成し、事業所に備え置き、かつ所轄庁へ提出することが義務付けられています。

事業年度が
4 月 1 日～3 月 31 日の法人は
6 月 30 日が提出期限です。

～市の様式をご使用ください～

各種書類は所轄庁（北九州市）の提供する様式の使用を推奨しています。

様式は右の市 HP キラキラネットからダウンロードできます。作成の手引きもダウンロードできますので、ご活用ください。



キラキラネット
NPO 法人の手引き申請様式
ダウンロードページ

提出前のチェックポイント

- I 事業報告書
 - ① 定款の事業名欄には、定款に掲げるすべての事業を記載していますか
 - ② 定款の事業名は、定款に掲げる事業名となっていますか
 - ③ 実施しなかった事業は、それぞれ実施しなかったと記載していますか
 - ④ 支出額には、各事業にかかった経費を記載していますか
- II 活動計算書
 - ① 事業費計は、『事業報告書』の各事業の支出額の合計と一致していますか
 - ② 経常費用は事業費と管理費に分けていますか
 - ③ 事業費と管理費はそれぞれ人件費とその他経費に分けていますか
 - ④ 前期繰越正味財産額は、前事業年度の事業報告の次期繰越正味財産額と一致していますか
- III 貸借対照表
 - ① 資産合計と負債及び正味財産合計は一致していますか
 - ② 正味財産合計は活動計算書の次期繰越正味財産額と一致していますか
- IV 財産目録
 - ① 資産合計と正味財産は貸借対照表の金額と一致していますか
- V 年間役員名簿
 - ① 事業年度中に在任した全ての役員をそれぞれの就任期間ごとに記載していますか
 - ② 住所は住民票のとおりに記載していますか
- VI 社員 10 人以上の者の名簿
 - ① 10 人以上記載していますか
- I、II、V 共通
 - ① 事業年度、事業期間、定款に記載された法人名を記載していますか
- III、IV、VI 共通
 - ① 事業年度、事業年度の末日、定款に記載された法人名を記載していますか

5 月下旬
開催予定！

法人運営のABC～特別番外編～

事業年度の終了から事業報告書の作成まで、実際にチェックする市職員が解説します。
事業報告が不慣れな方は是非ご参加ください！ 詳細は決まり次第キラキラネットで。

～各種書類のご提出について～

郵送や内閣府ポータルサイトからのご提出も可能です。是非ご利用ください。

《電子申請可能な 6 種類の手続き》

- ①事業報告書の提出 ②設立認証の申請 ③定款変更の届出
 - ④定款変更認証の申請 ⑤設立登記完了の届出 ⑥役員変更等の届出
- ※電子申請については、右の QR コードからご確認ください。



内閣府 NPO ポータルサイト
ログインページ

■事業報告書等の未提出について■

事業報告の未提出については、次のとおり処分されることがあります。

- ① 定められた期限までに事業報告書等を提出しないと、役員は 20 万円以下の過料処分を受けることがあります。
- ② 3 年以上にわたって事業報告書等を提出しないと、NPO 法人の認証を取り消すことがあります。

提出の遅延が見込まれる法人は、所轄庁（北九州市）にご相談ください。



市民活動サポートセンター 令和5年度年間スケジュール

令和5年度もNPO法人・市民活動団体を対象に
団体運営などに役立つセミナーやイベント、各種事業を実施していきます！

下の年間スケジュール（案）を参考に
活動に合わせて、ぜひ当センターをご活用ください！

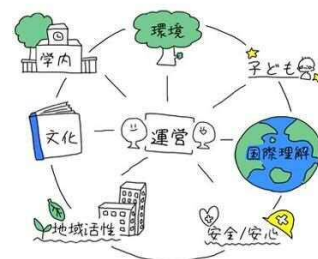
月	事業
4月	NPO 活動を体験してみませんか？受入団体・参加者募集！
5月	受入団体向け説明会
6月	プログラム企画作成セミナー（予定）
7月	NPO 公益活動支援事業活動実績報告会 助成金・補助金セミナー（19日予定）
8月	NPO 法人運営のABC
9月	NPO 公益活動支援事業補助金審査金
10月	5月は「事業報告編」。秋は「税務・法務編」。NPO 法人設立を目指す団体さん、設立して間もないNPO 法人さん一緒に勉強しませんか？
11月	参加者向け説明会
12月	活動体験プログラム
1月	OP イベント
2月	PR 塾 全3回シリーズ 各回2回予定
3月	報告会
4月	協働ラボ
5月	法人運営に関するお悩み（願望）はありませんか？円滑な法人運営についてさまざまなテーマで学びます。法人の新たな可能性が拓けるかも？！
6月	企画力向上セミナー
7月	活動を広げるための事業企画の考え方や作り方についてのヒントを学ぶセミナー！
8月	ブランディング等の専門家と協働体験！団体の活性化につながるワークショップ型のセミナーです。参加団体間の交流も魅力的！
9月	NPO 法人入門説明会
10月	税理士無料相談
11月	サポートセンターの日 NPO 活動発表会
12月	さぽのよる会 無料専門相談
1月	専門家派遣（検討中）
2月	市内で活動するNPO 法人等にスポットを当て日頃の活動内容を広く市民に知ってもらうため毎月第4木曜日を中心に活動発表会を開催！

421Lab. だより

このページは北九州市市民活動サポートセンターと共同で作成しました！



こんにちは！北九州市立大学地域共生教育センター（421Lab.）です。
421Lab.は、地域で活動したい北九州市立大学の学生と、学生と一緒に課題を解決したい地域の方々と繋ぐ活動をしています。
本号でも 421Lab.の学生プロジェクトについて紹介していきます。



今回紹介するプロジェクトは、

TFT×KitaQ univ.プロジェクト

私たちは世界の食の不均衡を解決することを目的に「**気軽に国際貢献**」というコンセプトで活動しています！
北九州市立大学北方キャンパスの食堂で、対象メニューを購入すると代金の20円分が開発途上国の子どもたちに給食としてプレゼントされる**TFT フェア**の開催や、SNS におにぎりにまつわる写真を1枚投稿すると5食分の給食が開発途上国の子どもたちに寄付される「**おにぎりアクション**」への参加、また学外の方にもTFT の活動を知って参加してもらうため、**マルシェへの出店**などを行っています。



たくさんの方にプロジェクトの活動を知ってもらうために
もっと頑張っていきたいと思っています！
皆さんも私たちと一緒に「**気軽に国際貢献**」してみませんか？



421Lab.では、本号で紹介したPJ以外にも、環境や教育、文化、国際交流など様々な地域課題の解決に取り組んでいるPJがあり、たくさんの学生が活動しています。詳しくは右のQRコードより、公式HP、Twitter、Instagramをご覧ください！



〒802-0841
北九州市小倉南区北方4丁目2番1号
公立大学法人北九州市立大学
地域共生教育センター（421Lab.）
TEL 093-964-4092



公式HP



Twitter



Instagram



北九州市
市民活動
サポートセンター



開館時間 月曜日～土曜日 10:00～21:00
日曜日・祝日 10:00～19:00
休館日 第1・3・5月曜日、年末年始

北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号（コムシティ3階）
☎ 093-645-3101 FAX 093-645-3102
HP <https://www.kirakirakitaq.jp> info@kirakirakitaq.jp